

電子ビーム描画装置CAD変換技術



東京科学大学、物質・材料研究機構、産業技術総合研究所、北海道大学は、令和3年度からスタートした文部科学省委託事業である「マテリアル先端リサーチインフラ事業」の一環として、『電子ビーム描画装置CAD変換技術』と題して技術セミナーを2024年11月21日（木）にハイブリッドで開催いたします。電子ビーム描画装置の原理と露光ノウハウ、そしてCADを近接効果補正などの描画最適化技術を導入して露光ファイルに変換する技術やノウハウについて、ご紹介いただきます。産学官いずれのご所属の方にも奮ってのご参加をお待ちしております。

セミナー概要

【日時】 2024年11月21日（木） 13:00-14:30

【開催場所】 オンライン(Zoom)および東京科学大学大岡山キャンパス南9号館605号室

【定員】 オンライン200名、現地30名

【参加費】 無料

【プログラム】

13:00-13:05 文部科学省ARIM事業について 東京科学大 宮本 恭幸

13:05-13:50 電子ビーム描画装置の基礎 日本電子株式会社 會田 征徳

13:50-14:35 BEAMERを用いた露光最適化 Genlsys 清水 諭

実習概要

【日時】

東京地区： 2024年11月21日（木） 15:00-17:00

つくば地区： 2024年11月22日（木） 14:00-16:00

北海道地区： 未定（年明けごろを予定）

【開催場所】

東京地区： 東京科学大学大岡山キャンパス南9号館605号室

つくば地区： NIMS 千現地区 先進構造材料研究棟5階セミナー室

北海道地区： 北海道大学

【定員】 各30名

【参加費】 東京地区は2000円/人を予定しています（後日、通常のARIM請求処理にて請求いたします）

【参加要件】

- BEAMERを触ったことはある方を前提にします。
- 実習用ノートPCは持参してください。BEAMERを事前にインストールしてきていただき、試用ライセンスはその場でお配りします。（詳細は申込者に別途連絡予定）
- 持参PC要件：Windows 11あるいは10、CPU2コア以上、メモリ2GB/コア、空き容量500GB以上

申し込み

【締め切り】 セミナーおよび東京地区・つくば地区実習 2024年11月13日（水）

北海道地区は別途連絡および問い合わせにて対応

【申し込みサイト】 <https://forms.gle/C8WdjbTcSfzc7cbK8>

【お問い合わせ】 inquiry.arim@first.iir.isct.ac.jp（セミナーおよび東京地区・つくば地区実習）
material-dx@cris.hokudai.ac.jp（北海道地区実習）

共催：東京科学大学総合研究院未来産業技術研究所、物質・材料研究機構微細加工ユニット、産業技術総合研究所ナノプロセス施設（NPF）、北海道大学創成研究機構ナノテク連携研究推進室